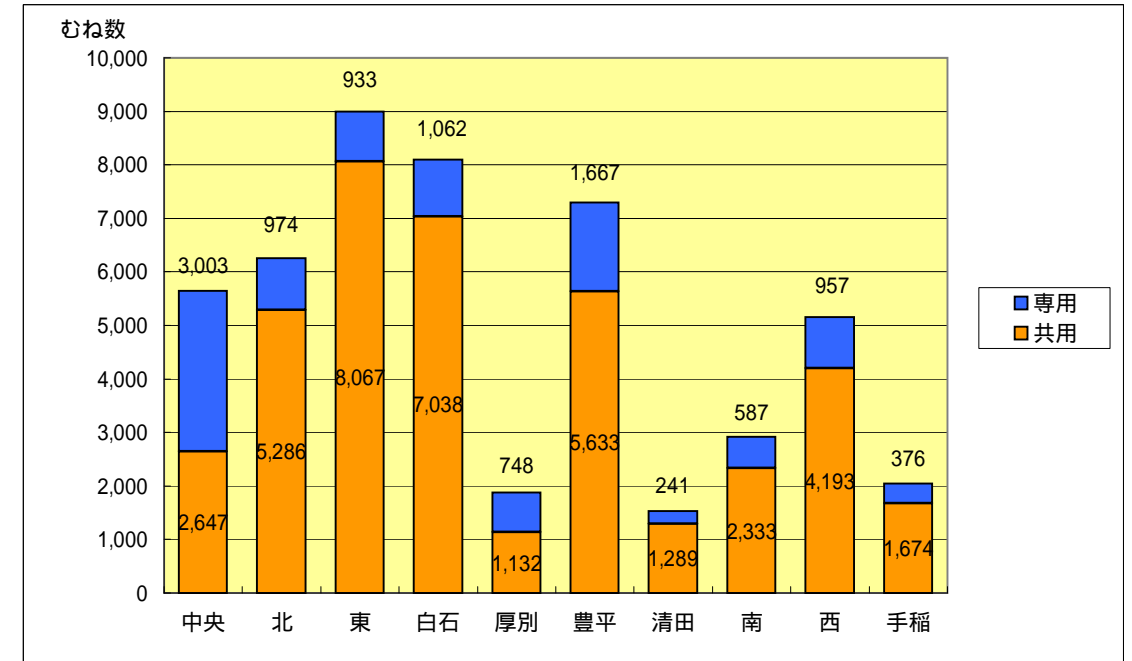


共同住宅におけるごみステーション設置状況等

1 区別の共同住宅むね数及びごみステーション数

区分		中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計	
共同住宅むね数		5,650	6,260	9,000	8,100	1,880	7,300	1,530	2,920	5,150	2,050	49,840	
専用ごみST設置	ST数	3,003	974	933	1,062	748	1,667	241	587	957	376	10,548	
	割合	53.2%	15.6%	10.4%	13.1%	39.8%	22.8%	15.8%	20.1%	18.6%	18.3%	21.2%	
	位置	敷地内	2,358	886	720	788	380	1,195	146	411	740	236	7,860
		割合	41.7%	14.2%	8.0%	9.7%	20.2%	16.4%	9.5%	14.1%	14.4%	11.5%	15.8%
		路上	645	88	213	274	368	472	95	176	217	140	2,688
割合	11.4%	1.4%	2.4%	3.4%	19.6%	6.5%	6.2%	6.0%	4.2%	6.8%	5.4%		
共用ごみST利用		2,647	5,286	8,067	7,038	1,132	5,633	1,289	2,333	4,193	1,674	39,292	



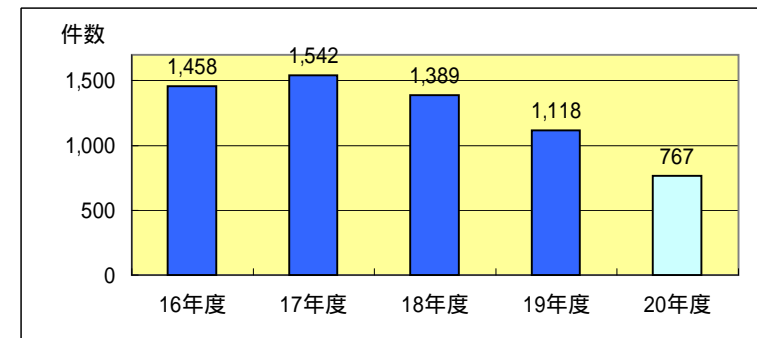
総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成15年10月1日現在)の結果による(但し、一部、総数と内訳が一致しない)。ごみステーション数は、平成20年12月末現在の箇所数。

2 共同住宅の建築確認件数の推移 及び ごみステーションの増加数

共同住宅の建築確認件数の推移

区分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
マンション	414	523	511	376	253
アパート	1,044	1,019	878	742	514
計	1,458	1,542	1,389	1,118	767

都) 建築指導部の資料による(マンション等は、床面積500㎡以上かつ3階建以上の建物をいう)。



平成20年10月1日以降に建築確認申請を提出する6戸以上の共同住宅にごみSTの敷地内設置を義務化。

平成21年度以降には、6戸以上の共同住宅(全体の約8割)に、ごみSTが設置される見込み。

平成20年4月から12月までのごみステーションの増加数

STの増加数	専用STの増加数		共用STの増加数	
	新築共同住宅	既存共同住宅 (既存STからの分離)	新築	既存STからの分離
829	376	264	640	189

